

## 甲州市勝沼ぶどうの丘 宿泊(宿泊、休憩、RV パーク)約款

令和3年10月7日

### (適用範囲)

- 第1条 甲州市勝沼「ぶどうの丘」(以下、「ぶどうの丘」)が宿泊客(休憩利用者、RV パーク利用者も含みます)との間で締結する宿泊契約及びこれに関連する契約は、この約款の定めるところによるものとし、この約款に定めのない事項については、法令又は一般に確立された慣習によるものとします。
- 2 「ぶどうの丘」が、法令及び慣習に反しない範囲で特約に応じたときは、前項の規定にかかわらず、その特約が優先するものとします。

### (宿泊契約の申込み)

- 第2条 「ぶどうの丘」に宿泊契約の申込みをしようとする者は、次の事項を「ぶどうの丘」に申し出ていただきます。
- (1) 宿泊者名
  - (2) 宿泊日及び到着予定時刻
  - (3) 宿泊料金(原則として別表第1の基本宿泊料による。)
  - (4) その他「ぶどうの丘」が必要と認める事項
- 2 宿泊客が、宿泊中に前項第2号の宿泊日を超えて宿泊の継続を申し入れた場合、「ぶどうの丘」は、その申し出がなされた時点で新たな宿泊契約の申し込みがあったものとして処理します。

### (宿泊契約の成立等)

- 第3条 宿泊契約は、「ぶどうの丘」が前条の申し込みを承諾したときに成立するものとします。ただし、「ぶどうの丘」が承諾をしなかったことを証明したときは、この限りではありません。
- 2 前項の規定により宿泊契約が成立したときは、宿泊期間(3日を超えるときは3日間)の基本宿泊料を限度として「ぶどうの丘」が定める申込金を、「ぶどうの丘」が指定する日までに、お支払いいただきます。
- 3 申込金は、まず、宿泊客が最終的に支払うべき宿泊料金に充当し、第6条及び第18条の規定を適用する事態が生じたときは、違約金に次いで賠償金の順序で充当し、残額があれば、第12条の規定による料金の支払いの際に返還します。
- 4 第2項の申込金を同項の規定により「ぶどうの丘」が指定した日までにお支払いいただけない場合は、宿泊契約はその効力を失うものとします。ただし、申込金の支払期日を指定するに当たり、「ぶどうの丘」がその旨を宿泊客に告知した場合に限ります。

### (申込金の支払いを要しないこととする特約)

- 第4条 前条第2項の規定にかかわらず、「ぶどうの丘」は、契約の成立後同項の申込金の支払いを要しないこととする特約に応じることがあります。
- 2 宿泊契約の申し込みを承諾するに当たり、「ぶどうの丘」が前条第2項の申込金の支払いを求めなかった場合及び当該申込金の支払期日を指定しなかった場合は、前項の特約に応じたものとして取り扱います。

### (宿泊契約締結の拒否)

第5条 「ぶどうの丘」は、次に掲げる場合において、宿泊契約の締結に応じないことがあります。

- (1) 宿泊の申し込みが、この約款によらないとき。
- (2) 満室(員)により客室の余裕がないとき。
- (3) 宿泊しようとする者が、宿泊に関し、法令の規定、公の秩序若しくは善良の風俗に反する行為をするおそれがあると認められるとき。
- (4) 宿泊しようとする者が、次のイからハに該当すると認められるとき。
  - イ 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第2号に規定する暴力団(以下「暴力団」という。)、同条第2条第6号に規定する暴力団員(以下「暴力団員」という。)、暴力団準構成員又は暴力団関係者その他の反社会的勢力
  - ロ 暴力団又は暴力団員が事業活動を支配する法人その他の団体であるとき
  - ハ 法人でその役員のうちに暴力団員に該当する者があるもの
- (5) 宿泊しようとする者が、他の宿泊客に著しい迷惑を及ぼす言動をしたとき。
- (6) 宿泊しようとする者が、伝染病者であると明らかに認められるとき。
- (7) 宿泊に関し暴力的要求行為が行われ、又は合理的な範囲を超える負担を求められたとき。
- (8) 天災、施設の故障、その他やむを得ない事由により宿泊させることができないとき。
- (9) 山梨県旅館業法施行条例第6条の規定する場合に該当するとき。

### (宿泊客の契約解除権)

第6条 宿泊客は、「ぶどうの丘」に申し出て、宿泊契約を解除することができます。

- 2 「ぶどうの丘」は、宿泊客がその責めに帰すべき事由により宿泊契約の全部又は一部を解除した場合(第3条第2項の規定により「ぶどうの丘」が申込金の支払期日を指定してその支払いを求めた場合であって、その支払いより前に宿泊客が宿泊契約を解除したときを除きます。)は、別表第2に掲げるところにより、違約金を申し受けます。ただし、「ぶどうの丘」が第4条第1項の特約に応じた場合にあつては、その特約に応じるに当たつて、宿泊客が宿泊契約を解除したときの違約金支払義務について、「ぶどうの丘」が宿泊客に告知したときに限ります。
- 3 「ぶどうの丘」は、宿泊客が連絡をしないで宿泊日当日の午後8時(あらかじめ到着予定時刻が明示されている場合は、その時刻を2時間経過した時刻)になつても到着しないときは、その宿泊契約は宿泊客により解除されたものとみなし処理することがあります。

### (「ぶどうの丘」の契約解除権)

第7条 「ぶどうの丘」は、次に掲げる場合においては、宿泊契約を解除することがあります。

- (1) 宿泊客が宿泊に関し、法令の規定、公の秩序若しくは善良の風俗に反する行為をするおそれがあると認められるとき、又は同行為をしたと認められるとき。
- (2) 宿泊客が次のイからハに該当すると認められるとき。
  - イ 暴力団、暴力団員、暴力団準構成員又は暴力団関係者その他の反社会的勢力
  - ロ 暴力団又は暴力団員が事業活動を支配する法人その他の団体であるとき
  - ハ 法人でその役員のうちに暴力団員に該当する者があるもの
- (3) 宿泊客が他の宿泊客に著しい迷惑を及ぼす言動をしたとき。

- (4) 宿泊客が伝染病者であると明らかに認められるとき。
- (5) 宿泊に関し暴力的要求行為が行われ、又は合理的な範囲を超える負担を求められたとき。
- (6) 天災等不可抗力に起因する事由により宿泊させることができないとき。
- (7) 山梨県旅館業法施行条例第6条の規定する場合に該当するとき。
- (8) 寝室での寝たばこ、消防用設備等に対するいたずら、その他「ぶどうの丘」が定める利用規則の禁止事項(火災予防上必要なものに限る。)に従わないとき。
- (9) 甲州市が防災拠点等として「ぶどうの丘」を利用するとき。
  - 2 「ぶどうの丘」が前項の規定に基づいて宿泊契約を解除したときは、宿泊客がまだ提供を受けていない宿泊サービス等の料金はいただきません。

### (宿泊の登録)

第8条 宿泊客は、宿泊日当日、「ぶどうの丘」のフロントにおいて、次の事項を登録していただきます。

- (1) 宿泊客の氏名、年令、性別、住所及び職業
- (2) 外国人にあつては、国籍、旅券番号、入国地及び入国年月日
- (3) 出発日及び出発予定時刻
- (4) その他「ぶどうの丘」が必要と認める事項
  - 2 宿泊客が第12条の料金の支払いを、クレジットカード等通貨に代わり得る方法により行おうとするときは、あらかじめ、前項の登録時にそれらを呈示していただきます。

### (客室の使用時間)

第9条 宿泊客が「ぶどうの丘」の客室を使用できる時間は、午後3時から翌朝10時までとします。ただし、連続して宿泊する場合においては、到着日及び出発日を除き、終日使用することができます。翌朝10時を過ぎる場合は、延長料として1時間当たり1,500円をいただきます。

- 2 「ぶどうの丘」は、前項の規定にかかわらず、同項に定める時間外(午前10時から午後7時までの間)の客室の便用に応じることがあります。(休憩利用) この場合には次に掲げる料金を申し受けます。
  - (1) 基本料金 4,400円(4時間まで)
  - (2) 割増料金 1,100円(1時間毎)
  - (3) 別途、利用人数に応じて入湯税をいただきます。

### (利用規則の遵守)

第10条 宿泊客は、「ぶどうの丘」内においては、「ぶどうの丘」が定め館内に掲示した利用規則に従っていただきます。

### (営業時間)

第11条 「ぶどうの丘」の主な施設等の営業時間は次のとおりとし、その他の施設等の詳しい営業時間は備付けパンフレット、各所の掲示、客室内の施設案内で確認をお願いします。

- (1) フロント・キャッシャー等サービス時間:
  - イ 門限 22時00分まで
  - ロ フロントサービス 21時00分まで

(2) 飲食等(施設)サービス時間:

イ 朝食 7時30分から9時00分まで

(3) 附帯サービス施設時間:

- 2 前項の時間は、必要やむを得ない場合には臨時に変更することがあります。その場合には、適当な方法をもってお知らせします。

### (料金の支払い)

第12条 宿泊者が支払うべき宿泊料金等の内訳は、別表第1に掲げるところによります。RVパーク利用料金については別に定めます。

- 2 前項の宿泊料金等の支払いは、通貨又は「ぶどうの丘」が認めたクレジットカード等これに代わり得る方法により、宿泊客の出発の際又は「ぶどうの丘」が請求した時、フロントにおいて行っていただきます。
- 3 「ぶどうの丘」が宿泊客に客室を提供し、使用が可能になったのち、宿泊客が任意に宿泊しなかった場合においても、宿泊料金は申し受けます。

### (「ぶどうの丘」の責任)

第13条 「ぶどうの丘」は、宿泊契約及びこれに関連する契約の履行に当たり、又はそれらの不履行により宿泊客に損害を与えたときは、その損害を賠償します。ただし、それが「ぶどうの丘」の責めに帰すべき事由によるものでないときは、この限りではありません。

- 3 「ぶどうの丘」は、万一の火災等に対処するため、旅館賠償責任保険に加入しております。

### (契約した客室の提供ができないときの取扱い)

第14条 「ぶどうの丘」は、宿泊客に契約した客室を提供できないときは、宿泊客の了解を得て、できる限り同一の条件による他の宿泊施設をあっ旋するものとします。

- 2 「ぶどうの丘」は、前項の規定にかかわらず他の宿泊施設のあっ旋ができないときは、違約金相当額の補償料を宿泊客に支払い、その補償料は損害賠償額に充当します。ただし、客室が提供できないことについて、「ぶどうの丘」の責めに帰すべき事由がないときは、補償料を支払いません。

### (寄託物等の取扱い)

第15条 宿泊客がフロントにお預けになった物品又は現金並びに貴重品について、滅失、毀損等の損害が生じたときは、それが、不可抗力である場合を除き、「ぶどうの丘」は、その損害を賠償します。ただし、現金及び貴重品については、「ぶどうの丘」がその種類及び価額の申告を求めた場合であって、宿泊客がそれを行わなかったときは、「ぶどうの丘」は15万円を限度としてその損害を賠償します。

- 2 宿泊客が、「ぶどうの丘」内にお持込みになった物品又は現金並びに貴重品であってフロントにお預けにならなかったものについて、「ぶどうの丘」の故意又は過失により滅失、毀損等の損害が生じたときは、「ぶどうの丘」は、その損害を賠償します。ただし、宿泊客からあらかじめ種類及び価額の申告のなかったものについては、「ぶどうの丘」に故意又は重大な過失がある場合を除き、15万円を限度として「ぶどうの丘」はその損害を賠償します。

### (宿泊客の手荷物又は携帯品の保管)

第 16 条 宿泊客の手荷物が、宿泊に先立って「ぶどうの丘」に到着した場合は、その到着前に「ぶどうの丘」が了解したときに限って責任をもって保管し、宿泊客がフロントにおいてチェックインする際お渡しします。

2 宿泊客がチェックアウトしたのち、宿泊客の手荷物又は携帯品が「ぶどうの丘」に置き忘れられていた場合において、その所有者が判明したときは、「ぶどうの丘」は、当該所有者に連絡をするとともにその指示を求めるものとします。ただし、所有者の指示がない場合又は所有者が判明しないときは、一定期間保管をします。

3 前 2 項の場合における宿泊客の手荷物又は携帯品の保管についての「ぶどうの丘」の責任は、第 1 項の場合にあっては前条第 1 項の規定に、前項の場合にあっては同条第 2 項の規定に準じるものとします。

### (駐車場の責任)

第 17 条 宿泊客が「ぶどうの丘」の駐車場 (RV パークを含みます。) をご利用になる場合、車両のキーの寄託の如何にかかわらず、「ぶどうの丘」は場所をお貸しするものであって、車両の管理責任まで負うものではありません。ただし、駐車場の管理に当たり、「ぶどうの丘」の故意又は過失によって損害を与えたときは、その賠償の責めに任じます。

### (宿泊客の責任)

第 18 条 宿泊客の故意又は過失により「ぶどうの丘」が損害を被ったときは、当該宿泊客は「ぶどうの丘」に対し、その損害を賠償していただきます。

#### 別表第 1 宿泊料金等の内訳 (第 2 条第 1 項及び第 12 条第 1 項関係)

宿泊客が支払うべき総額	内訳	
	宿泊料金	① 基本宿泊料 (室料 (及び室料+朝食等の飲食料)) ② サービス料 (①× %)
	追加料金	③ 追加飲食 (①に含まれるものを除く) ④ サービス料 (③× %)
	税金	イ消費税 ロ入湯税 (温泉地のみ)

- 備考 1 基本宿泊料はぶどうの丘ホームページに掲示する料金表によります。  
2 子供料金は小学生以下に適用し、ホームページに掲示した料金表によります。  
3 幼児料金はホームページに掲示する料金表によります。  
4 RV パーク利用料金についてはホームページに掲示した料金表によります。

#### 別表第 2 違約金 (第 6 条第 2 項関係)

不泊	当日	前日	2 日前	3 日前	4 日前	5 日前～
100%	50%	20%	20%	20%	20%	

- (注) 1 %は、基本宿泊料に対する違約金の比率です。  
2 契約日数が短縮した場合は、その短縮日数にかかわらず、1 日分 (初日) の違約金を収受します。